

いよいよ、  
もちかえり!?

高山市も感染状況の関係でオンライン対応が必要になってきています。本校でもオンライン対応を行っていますが、いろいろな環境など考慮すると「オンライン授業」よりは「オンライン対応」のほうが当てはまります。高山市からも「下校後の学習保障」という言葉が出ており、課題配布だけではなく、状況確認も必要であると考えます。先週のうちに Teams の使い方を押さえておけたのは大きいと思います。オンライン対応するうえで、学校ですべきことをまとめてみました。

学校ですべきこと	備考
<p><b>教師:</b>メタモジの課題機能、採点のついたノートの配付</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「ノートを配付する」→「その他」→「授業ノートの設定」→「提出・採点機能を利用」にチェック→「完了」</li> <li>2. 自分のクラスを選んで「配付」</li> </ol> <p><b>教師:</b>Teams の「一般」→「投稿」に「○月○日質問コーナー」という投稿をしておく。</p> <p><b>児童:</b>課題機能、採点のノートを使ってみる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 写真を貼る練習</li> <li>2. ノートを提出</li> <li>3. 困ったときの質問の仕方 →課題を行う時間がまちまちだと考えられるので、時間を決めておくといいかもかもしれません。 例) 5, 6時間目の授業の代わりなので、3時半までに課題を行う。ノートに質問スペースを作っておき、4 時以降に教師が答える等 例) 作っておいた Teams の質問コーナーに返信する</li> </ol>	<p>※課題の種類は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①プリント</li> <li>②カド・ケドなどの反復系</li> <li>③算数</li> <li>④国語</li> <li>⑤各種教科の予習</li> <li>⑥学習アプリ</li> </ol> <p>①は PDF にしてメタモジのノートを作るとよい。 ②はノートに書いたものを写真に撮ってメタモジに貼り付ける。 ③教科書の問題を読み、ノートに自分の考えを書く。個人学びまでを行うイメージ(ノートはアナデジどちらでもよい) ④教科書物語文の初発の感想や課題を提示しておけば自分の考えをもつところまではできそう。 ⑤理科・社会等個人学びまでは課題として出せる。 ⑥は漢字忍者などをやり、頑張り表をスクショして、メタモジのノートに貼る。</p>

## 【I☆C☆T～1回はある!?ちょっとした(?)トラブル～】

今回、家庭でのタブレット使用でトラブルもありました。今回のようなトラブルはよく起きます。しかし、起きた時が指導のチャンスです。児童も教師も悪気がなくても起こってしまうものと考え、対処していきましょう。

### ■Teams の投稿画面で学習と関係ないことを書き込む。

例) 休んでいる子にたいして「大丈夫?」と心配して送る。→その後いろいろな子がメッセージを書き込む事態に発展。

→タブレット活用の約束(4)に「学習目的以外で指導しない」という文言があります。そこを確認し、今回の書き込みは仲間を思う書き込みだが、教師の指示が埋もれてしまう(探しにくい)のでやめたほうがいい。

### ■関係ない動画をあげる。

例) 自分の家で録画したアニメをカメラで撮り、Teams のファイルであげる。

→先ほどのタブレット(4)の確認+著作権などの指導が必要になります。

## 【岡田のおもいつ記】

今回の【I☆C☆T～1回はある!?ちょっとした(?)トラブル～】の内容は、ぜひ学級で考えさせたい内容です。ダメだからダメではなく、なぜダメなのかを考えさせるほうが自分たちでトラブルを未然に防ぐことにつながります。タブレットは機能がたくさんあり、その機能をたくさん試すのは大事ですが、手当たり次第に使うのは遊んでいると同じです。機能に慣れる段階、活用する段階を見極めて指導していきましょう。